

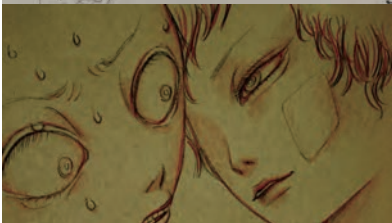


伊藤早耶監督特集

伊藤早耶監督来場予定!

令和元年 6月 21日 (金)

Aプログラム 18:30 ~ / Bプログラム 20:00 ~



会場

ブックカフェギャラリー Quiet Holiday

兵庫県姫路市本町 68

J R・山陽姫路駅より姫路城方面 (北) に向かって
徒歩約 10 分

料金

一般 : 1 プログラム | 800 円 +1ドリンク
2 プログラム | 1000 円 +1ドリンク

高校生以下 : 1 プログラム | 500 円
2 プログラム | 800 円

ご予約・お問い合わせ Animation Runs! プロジェクト

🏠 http://himecine.main.jp/ani_run/

✉ animation.runs@gmail.com

● **A プログラム** 18:30 ~ 【9 作品 / 約 56 分 + 監督トーク】



赤色エレジー

(2009 / 7 分)

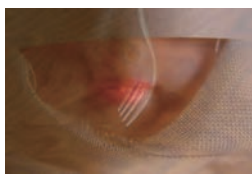
不良になれない人間が企てる「反抗」とは？ 潔癖な精神と肥大する自意識が苛まれる思春期の少女の苦しみを描いた処女作。



少女セロハン

(2010 / 3 分)

自作の油彩画など様々なイメージをコラージュし、大人になることに憧れながらも恐れる少女の微妙な感情を表現。



ねるりのプールにて

(2010 / 6 分)

様々なイメージのコラージュで、眠れないときに見る幻や、ぼんやりとした夢の残像を幻想的に描く。



宗教

(2010 / 4 分)

指導者の言葉を妄信した人々の熱狂が、異端者に襲いかかる…。空想の世界の構築と「動き」を描くことを試みた作品。



詩を見る本

(2011 / 1 分)

「寺山修司少女詩集」に描いたパラパラ漫画を撮影したもの。赤と青の線画が詩の内容とリンクしながら本の中を巡る。



水の循環

(2011 / 6 分)

デュシャンの遺作から落ちた水は、我々の体内を循環し、また排出される。秘められた衝動を「覗き見」によって再発見する。



へいたいがっこう

(2012 / 14 分)

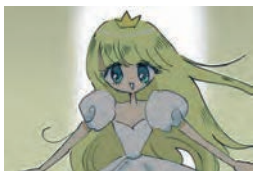
貧しい子供が通う学校で、僕は「カリスマの日記」を発見する。3.11 後の社会の混乱と作者の個人的不安から生まれた代表作。



イトウサヤコ物語

(2013 / 13 分)

自称映像作家のイトウサヤコは念願の賞を受賞したが、まるでダメな日々を送っていた。自身がモデルの悲劇的コメディ。



HAPPY WEDDING

(2014 / 2 分)

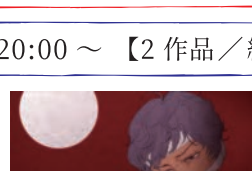
キリスト教徒でない日本人が「GOD」に永遠の愛を誓い、西洋由来の「art animation」を崇める…。これはごく私的な文化防衛戦争のためのプロパガンダアニメである！



工場作業員鈴木

(2016 / 10 分)

工場で働く鈴木さんは、無意味なルールを強制され、自我を失っていく。理不尽な社会を描き、次作『ミカド』へと繋がる作品。



神話少年ミカド

(2018 / 50 分)

神話から始まる日本の歴史を引用・抽象化した物語。三島由紀夫の死について考察し、思想と関連したエロティシズムを表現した。

★ **B プログラム** 20:00 ~ 【2 作品 / 約 61 分 + 監督トーク】

● 監督 / 伊藤早耶 ●

平成元年北海道出身。北海道教育大学岩見沢校卒業。「へいたいがっこう」がイメージフォーラムフェスティバル 2012 で寺山修司賞を受賞するほか、国内外で上映される。最新作は音楽と声優以外のほぼ一人で制作した初の中編「神話少年ミカド」。個人制作ならではの面白さを追求する映像作家。

NEXT

Animation Runs! vol. 46

2019 年 7 月 19 日 (金)

COMING SOON!

Animation Runs! (アニメーション・ランズ!) は短編アニメーションを制作する作家、学校、団体の特集する上映会です。

最新情報やご予約・お問い合わせは下記まで！

🏠 http://himecine.main.jp/ani_run/

✉ animation.runs@gmail.com

